# 豊中駅周辺再整備構想中間とりまとめ説明会

#### 豊中市 都市計画推進部 都市整備課

令和7年(2025年) 2月 8日(土)10:00~12:00

2月13日 (木) 18:30~20:30

@とよなか国際交流センター 会議室2

### 豊中駅周辺再整備構想(中間とりまとめ)

#### ◆豊中駅周辺再整備構想(中間とりまとめ)

豊中市 都市計画推進部 都市整備課 (令和7年2月)

令和

10年度

令和11年度

以降

交差点改良

面的整備

道路空間の

再配分など

#### 再整備構想の背景と目的

豊中市では、平成9年(1997年)に、行政と市民との役割分担や協働のあり方 を明らかにした「豊中駅前のまちづくりについて(基本方針)」(以下 「基本 方針」)を策定しました。その後、約20年が経過し、豊中駅周辺地区では人口・ 世帯構成や交通量、建物更新・建物用途の変化、都市基盤の整備も進みました。

当地区を取り巻く現状からまちづくりの課題を明らかにし、基本方針の実現に 向け、豊中市としての取組方針、及び優先的に取り組むべき内容をとりまとめ、 令和3年(2021年)9月に、豊中駅周辺再整備構想の策定を行いました。

#### まちづくりの方針

#### まちづくりの基本的な考え方

- ◆「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成
- ◆新たなつながり・コミュニティの形成

#### まちづくりの取組方針

- 道路空間の再編による歩行者 空間の充実と賑わいの創出
- 再開発や共同化による街区内 の防災性能や快適性の向上
- 建築物等の誘導による歩行空 間やゆとり空間の充実
- 賑わい創出に向けたソフト施策 の推進とまちづくり活動の支援



優先的な取組項目 対象箇所

#### 優先的に取り組む施策

公共施設整備による「銀座通り・一番街」を中心とした 歩行者空間の拡充と賑わいづくりに向けた道路空間の有効利用

#### 優先的な取り組み項目

①銀座通りの道路空間の再編 整備と空間活用方策の検討

- ●歩行者・自転車の安全性向上や快適な歩行空間 の実現を目指すため、道路空間の再配分や通過 交通の流入抑制を図ることを検討
- ◆オーブンカフェなど、賑わいづくりのための道路空 間利用について、地域と協働して検討
- ●車両の速度抑制などにより、歩行者・自転車の安 全性向上や快適な歩行空間の早期実現を目指す
- ●銀座通りと連携し、賑わいづくりのための道路空 間利用について、地域と協働して検討
- ③豊中亀岡線と東豊中線の 交差部分の改良

②一番街の道路空間の再編

整備と空間活用方策の検討

- ●歩行者や車両のより安全で円滑な通行を確保す るため、関係機関・地域と協働して検討
- ④まちづくりに向けた地域の取組支援
- ●地域が主体となったまちづくりへの取組支援 ・まちづくりの活動主体に対する支援 ・賑わいの創出に向けたイベント展開等 他

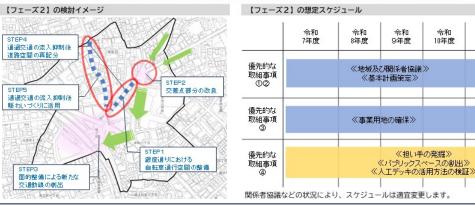
#### 【フェーズ1】の取り組み・検討まとめ

- 令和3年度の再整備構想策定以降、構想の実現に向け、ハード面では主に銀座通り・一番街の道路空間の活用方策を模索するため、地域の催しの際の通 行止めに合わせた交通量調査や交通負荷軽減のための本町南交差点改良の検討を行いました。
- また、大阪府と連携し、豊中亀岡線と東豊中線の交差点改良の検討を行い、事業可能性や事業手法を整理しました。ソフト面においては、まちづくり活 動の取り組みを進めるため、豊中駅前ふれあいフェスタを開催しました。
- それらの結果や社会環境の変化を踏まえ、事業推進に向けて豊中駅周辺まちづくりミーティングにおける意見交換等の実施により、フェーズ2の取り組 みについてまとめました。

優先的な取組項目	検討内容	まとめ	
【取組項目①②】 銀座通り・一番街	現行の道路構成における幅員の再配分は困難(道路構造令の制限) 交通負荷の軽減を検討(交通量調査・本町南交差点改良の検討)  交通負荷の軽減は見込めず(本町南交差点改良による効果が薄い)  交通動線の再編が必要 (複雑な駅前交差点の簡素化や周囲の道路ネットワークの円滑化等)	銀座通りの歩行者・自転車の安全性向上や快適な歩行空間の実現に向け、自転車通行空間の整備(ピクトグラムの設置)について検討します。 また、現道における交差点改良などの道路整備だけでは交通負荷を軽減は困難であり、複雑な駅前交差点の簡素化を図るため、固道176号北東エリアの建築物の共同化や、駅前の交通広場などの施設の再配置も視野に入れた面的な整備による新たな交通動線の構築が必要です。そのために、再整備の可能性について、関係地権者などと協議を進めます。	
【取組項目③】 豊中亀岡線と東豊 中線の交差部分	<ul> <li>◆ 交差点部分の車両や歩行者の安全性向上のため、府道豊中亀岡線における道路線形等の見直し、交差点部の歩道整備を大阪府と連携して検討。</li> <li>◆ 整備の実現には事業用地の取得が必要。</li> </ul>	車両や歩行者の安全性向上を目的とした交差点改良事業の実現 に向け、引き続き、大阪府と連携し、関係者との協議を進めます。	
【取組項目④】 地域の取組支援	<ul> <li>豊中駅周辺まちづくりミーティングで駅前人工デッキの活用方法について意見交換を行い、豊中駅前ふれあいフェスタを開催。</li> </ul>	豊中駅周辺まちづくりミーティングなどによるまちづくり活動の 担い手の発掘とともに、とよなかグリーティングの実施等を通じ て、駅前人工デッキの活用方法について引き続き検討します。	

#### 【フェーズ2】の取り組みイメージとスケジュール

- フェーズ1での取り組みを踏まえ、再整備機想における優先的な取組項目の実現に向け、令和7年度以降そのプロセスについて改めて検討を行います。 ● 豊中亀岡線と東豊中線の交差点改良に向けて大阪府と連携して関係者との協議を進めます。
- また、銀座通り・一番街について、歩行者・自転車の安全性向上や快適な歩行空間の実現に向けて自転車通行空間の整備について検討を進めながら、関係 地権者などと協議を進め、複数の土地をまとめて一体的に建替える共同化や駅前の交通広場など施設の再配置を視野に入れた面的な整備による新たな交通 動線の構築を検討し、銀座通り・一番街の道路空間の再編整備と空間活用に向けて取り組みます。
- ソフト面についてはまちづくり活動の担い手の発掘を行うとともに、駅前人工デッキの活用方法について引き続き検討します。



### 本日の流れ

- 1. 豊中駅周辺再整備構想について
- 2. 豊中駅周辺まちづくりミーティングについて
- 3. これまでの検討内容について
- 4. 今後の進め方について
- 5. 3月開催予定の内容について

# 1. 豊中駅周辺再整備構想について

#### 豊中駅周辺再整備構想とは



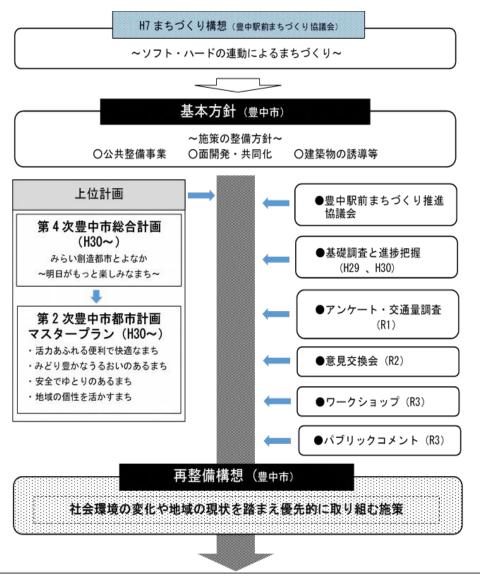
#### 豊中駅周辺再整備構想

平成9年策定の「豊中駅前のまちづくりについて(基本方針)」で示した豊中駅周辺の課題等に対する12の方針の中から、地域を取り巻く現状や住民等のニーズを踏まえ、豊中市としての取組方針と優先的に取り組むべき内容をとりまとめたもの

令和3年(2021年)9月策定

#### 1. 豊中駅周辺再整備構想について

#### 豊中駅周辺再整備構想の位置づけ



行政と地元のパートナーシップに基づき、ソフト・ハードが連動するまちづくりを推進

### 基本方針の概要



#### 現況把握により導き出されたまちづくりの課題

#### 対象地の課題を交通環境・商業環境・防災・まちづくりに分けて整理

#### 基本方針策定時の課題認識

#### まちづくりの課題

市

- ●商業業務機能の充実 ●居住機能の充実・人 口增加策
- ●都市サービス機能

●駅前道路網の整備 ●道路のサービス機能

- の充実
- ●歩行者と自動車の動 線分離
- ●高度利用を促進する ための基盤整備

●身近なオープンスペー スの確保

- ●避難地・避難路の確 保
- ●災害に強いまちづくり の促進



- ■駅前周辺道路網の再編によ る混雑の緩和
  - (公共施設の整備)
- ■建築物の共同化や再開発等 による土地の高度利用、魅 力ある空間づくり (面的な事業の促進)
- ■共同空間を創り出す建築物 の規制誘導 (みんなの約束づくり)

#### 豊中駅周辺の現状

- ●マンション立地等による人口の回復
- ●人口減少社会の到来
- ●商業機能の停滞(卸売・小売業の減少)
- ●駅利用者数の低下傾向(地区外からの来訪者の減少)
- ●阪急宝塚線の高架化事業、駅前広場整備等が完了
- ●南吉野線の廃止等の都市計画道路の一斉見直し(平成
- ●依然幅員4m未満の道路が多く、商店街の歩道幅員も狭小
- ●交通量の減少等により駅周辺の交通混雑は大きく改善



#### 【本地区に不満足な理由】

●「歩行者にとって優しくない」、「商業・業務が充実していな い」が上位(居住者・来訪者)

#### 【魅力的なまちになるために必要なこと】

- ●「歩行空間の安全確保」、「衣服や家電、趣味や生活雑貨 を扱う店舗」が5割超(居住者・来訪者)
- ●事業者は、「駐車・駐輪スペース」、「駅利用者が駅周辺 に出かけたくなる動線や魅力し、「若い人が集まる店舗や 場所」が上位

#### 【まちをより良くするための優先度】

- ●居住者は「老朽化・狭小住宅の密集エリアの改善」、「賑 わい向上」、「行政・福祉サービスの充実」、「文化的機能 の充実」が約5割、「娯楽、ゆとり空間の創出」が約4割
- ●事業者は「賑わいの向上」が約65%、以下は居住者同様

#### 【交通環境をより良くするための優先度】

- ●居住者は「安全で快適な歩行空間(約7割)」、「駐輪場整 備・自転車走行環境の充実(約6割)」、「生活道路の拡幅 (約5割) 1の順
- ●事業者もほぼ同様の傾向

#### 【商店街の歩行者天国への替否】

●居住者・事業者ともに賛否が拮抗(恒常的実施はごくわ ずか)。賑わいは求めるものの居住環境の悪化や事業活 動への支障を懸念する層が存在

#### 【まちづくりへの参画意向】

●居住者の7割、事業者の8割がまちづくりへ参画を希望 (潜在的ニーズ大)

#### 【地権者の意向】

- ●再開発事業等によるまちの変化は、約6割が肯定的
- ●約6割が面整備・再開発等に参画の意向



■安全・快適な歩行者、自 転車の通行環境の確保

■駐輪スペース及び駐車 スペースの確保

■主要な生活道路の拡幅

■居住者・来訪者にとって 魅力的な商業・文化サー ビス機能の立地促進

■新たな店舗の立地を支 援する商業環境の整備

■居住環境との調和に配 慮した賑わいづくり

■身近なオープンスペース の確保

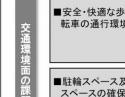
商業地区としてのまちの魅力アップや居住環境の向上に向けて、「身 近なオープンスペースの確保」は、今後も継続して取り組むべき課題。

■老朽家屋や狭小住宅が 密集するエリアの改善

「老朽家屋や狭小住宅が密集するエリアの改善」は、「空き家・空き 店舗対策」と合わせて今後も継続して取り組むべき課題。

■まちづくりに向けた地域 の取組支援

地域への興味・関心を集めるため、イベント等、地域が主体となって 取り組む各種のまちづくり活動を支援することが必要。



#### 基本方針の策定以降、阪急宝塚線の高架化事業や都市計画道路等 の基盤整備が進み、国道176号など幹線道路の渋滞は大きく改善し

まちづくりの課題

現在、自動車や自転車の受け皿が不足している状況を踏まえ、安 全・快適な通行空間の確保と商業活性化の両面から、駐輪スペース 及び駐車スペースの確保について検討が必要。

なる幹線道路のさらなる円滑化が必要。

ている。一方、まち中では商店街や幅員の狭い生活道路に流入する

自動車と歩行者・自転車が錯綜する状況が続いており、「歩行者、

自転車の安全・快適な通行環境の確保」は、不満度、優先度ともに

特に高い指摘率にある。この課題の早期解決に向けて、地区内に流

入する自動車の量を減らすことが有効であり、商店街等の交通機能

の自動車中心から人中心ヘシフトするとともに、通過交通の受け皿と

一番街と国道176号をつなぐ生活道路は、自動車の交通量が多く、 自動車、自転車、歩行者が錯綜する危険な状況。「生活道路の拡 幅」は居住者、事業者ともに半数を超える指摘があり、沿道の建替え 誘導等、今後も継続して取り組む必要がある。

生活必需品への特化、商業地区としての魅力低下といった悪循環が 懸念される中、地域関係者や来訪者の多くが望む駅前商業地区とし ての魅力向上に向け、魅力的な商業・文化サービス機能の立地促進

周辺地区では空き店舗があり、新規の出店も進みにくい状況。休日 等において駅周辺地区に人の流れを創り出すための取り組みなど、 新たな商業機能の立地を支援するための商業環境の整備を、地域と 行政の協働のもとに進めていく必要がある。

近年の高層マンションの立地進行や、高齢者世帯の増加等により、 良好な居住環境の維持を重視する居住者が増加。今後賑わいづくり に向けた各種の取り組みを進めていくうえでは、居住環境との調和 について配慮が必要。

商業環境面での

#### まちづくりの方針(基本的な考え方と取組方針)

#### 【基本的な考え方】

「居心地が良く歩きたくなるまちなか」、新たなつながり・コミュニティの形成

官民のパブリック空間を<u>人中心の</u>ウォーカブルな空間へ転換

豊中駅周辺地区の<u>賑わい創出と</u> 魅力向上のための取り組みを推進

安全かつ 快適な 交通環境 外壁面の セット バック 商業拠点 としての 魅力向上





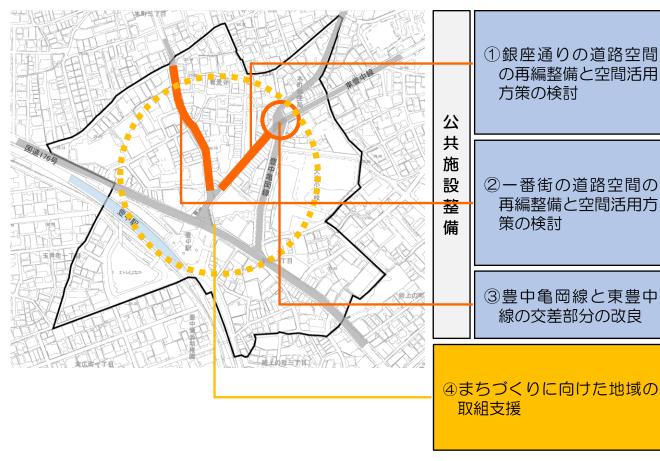


#### 【取組方針】

- ①道路空間の再編による歩行者空間の充実と賑わいの創出
- ②再開発や共同化による街区内の防災性能や快適性の向上
- ③建築物等の誘導による歩行者空間やゆとり空間の充実
- ④賑わい創出に向けたソフト施策の推進とまちづくり活動の支援



#### 優先的な取組項目



の再編整備と空間活用

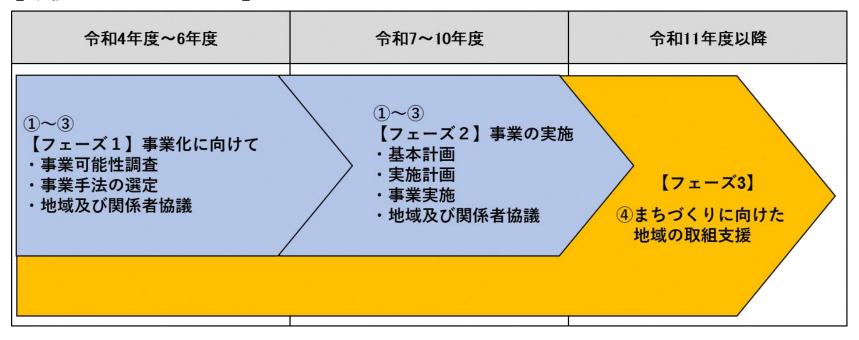
再編整備と空間活用方

- ●歩行者・自転車の安全性向上や快適な歩行 空間の実現を目指すため道路空間の再配分 や通過交通の流入抑制を図ることを検討
- ●オープンカフェなど、賑わいづくりのため の道路空間利用について、地域と協働して 検討
- ●車両の速度抑制などにより、歩行者・自転 車の安全性向上や快適な歩行空間の実現を 目指す。
- ●銀座通りと連携し、賑わいづくりのための 道路空間の利用について、地域と協働して 検討
- ●歩行者や車両のより安全で円滑な通行を 確保するため、関係機関・地域と協働して 検討
- ●地域が主体となったまちづくりへの取組 支援
  - まちづくりの活動主体に対する支援
  - 賑わいの創出に向けたイベント展開等

他

#### 今後のスケジュールと進行管理

#### 【今後のスケジュール】



#### 【進行管理について】

- フェーズにあわせて、施策の内容及び進捗状況についての 調査・分析・評価
- その結果を公表するとともに、必要に応じて施策に反映



## 2. 豊中駅周辺まちづくりミーティングについて

#### 豊中駅周辺まちづくりミーティングとは

- ・「豊中駅周辺再整備構想」実現に向けて 地域と行政の想いを共有・連携を図る場
- ・「安全性の向上」や「賑わいの創出」が話し合いの軸



#### これまでの開催内容-1

### 令和4年度

第**1**回 2022.11.13



### "こうなったらいいな"を想像する

- オリエンテーション
- まちの好きなところと将来イメージの共有

第**2**回 2022.12.18



### 取組のアイデアを発想する

- まちを好きでい続けるための取組
- まちをもっと好きになるための取組のアイデア を検討

第**3**回 2023.02.19



### 令和5年度に試行する取組を方向付ける

- 好事例の共有
- 令和5年度に「デッキを活用した賑わいづく りのイベント」の実施を決定

#### これまでの開催内容-2

### 令和5年度

第**4**回 2023.09.03



#### イベントを企画する

・10月に実施するイベントの企画と準備

第**5**回 2023.09.30



### 豊中駅前人工デッキの活用方法について考える

- 10月に実施するイベントの詳細を決定
- 人工デッキの活用アイデアを検討

豊中駅前ふれあいフェスタ

第**6**回 2024.01.27



### イベントを企画する

- 豊中駅前ふれあいフェスタのふりかえり
- ・ 令和6年度に実施するイベントの企画と準備

#### これまでの開催内容-3

### 令和6年度

ベンチづくりWS

豊中駅前ふれあいフェスタ

第**7**回 2024.08.25



まちづくりに向けたソフト施策の推進

- 豊中駅周辺再整備構想の説明
- ベンチ・芝生エリアを活用したミニイベント について考える

とよなかグリーティング

豊中駅前ふれあいフェスタ

第**8**回 2024.12.14

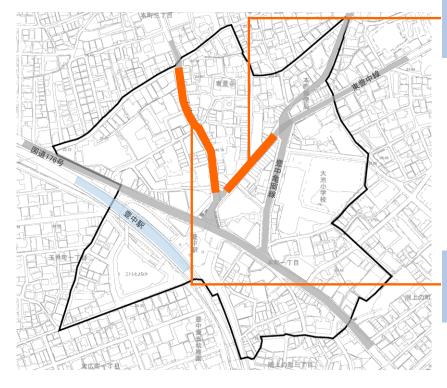


豊中駅前の将来像を深掘り

- 豊中駅周辺再整備構想の実現に向けた検討内容 の説明
- 豊中駅周辺の将来像の実現に向けたアイデアに ついて考える

# 3. これまでの検討内容について

#### 優先的な取り組み1・2



# ①銀座通りの道路空間の再編整備と 空間活用方策の検討

- 歩行者・自転車の安全性向上や快適な歩行空間 の実現を目指すため道路空間の再配分や通過交 通の流入抑制を図ることを検討
- オープンカフェなど、賑わいづくりのための道 路空間利用について、地域と協働して検討

#### ②一番街の道路空間の再編整備と 空間活用方策の検討

- 車両の速度抑制などにより、歩行者・自転車の 安全性向上や快適な歩行空間の実現を目指す。
- 銀座通りと連携し、賑わいづくりのための道路 空間の利用について、地域と協働して検討

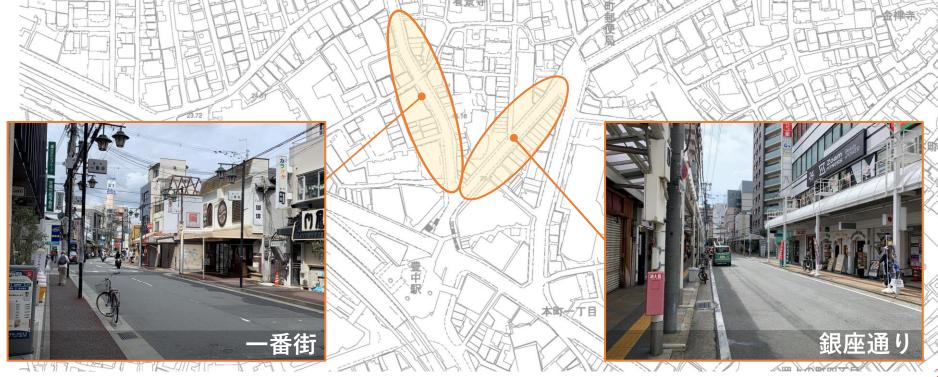
#### 銀座通りと一番街の道路空間の再編整備と空間活用方策の検討について

整備検討項目

道路空間の 再配分の検討 通過交通の流入抑制の検討 (交通量調査)



交通負荷の軽減を検討(本町南交差点の改良)



#### 道路空間の再配分の検討



#### 交通量調査







【休日】 (12時~19時)

地点番号	令和元年7月	令和6年7月	増減
①豊中本町交差点	8, 410	8, 217	97. 7%
②豊中本町南交差点	8, 502	8, 616	101. 3%
③豊中駅南交差点	3, 959	3, 768	95. 2%
④豊中駅前北交差点	6, 567	6, 697	102. 0%
⑤豊中駅前北交差点	2, 142	1, 903	88. 8%
⑥豊中本町南交差点北	3, 809	3, 600	94. 5%
⑦豊中本町交差点北	833	689	82. 7%
8豊中駅前北交差点北	5, 671	5, 887	103. 8%
合計	39, 893	39, 377	98. 7%



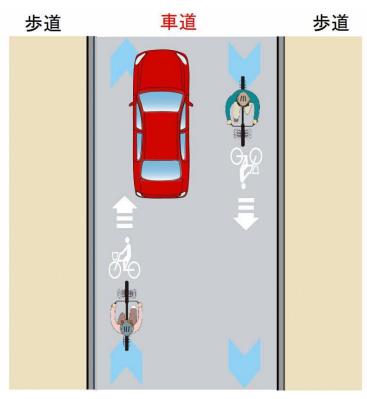
道路空間の再配分の検討

通過交通の流入抑制の検討(交通量調査)

交通負荷の軽減を検討(本町南交差点の改良)



銀座通りと一番街の自転車通行環境の整備について



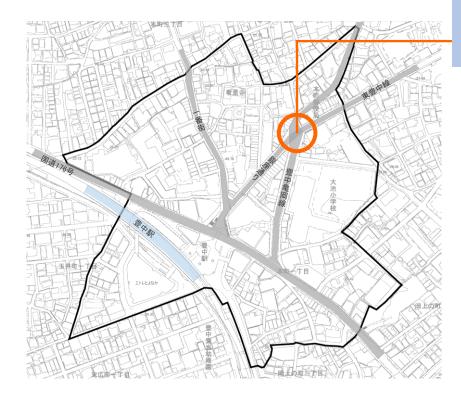
出典:安全で快適な自転車利用創出ガイドライン (国土交通省)



道路空間の再配分の検討

通過交通の流入抑制の検討(交通量調査)

### 優先的な取り組み③



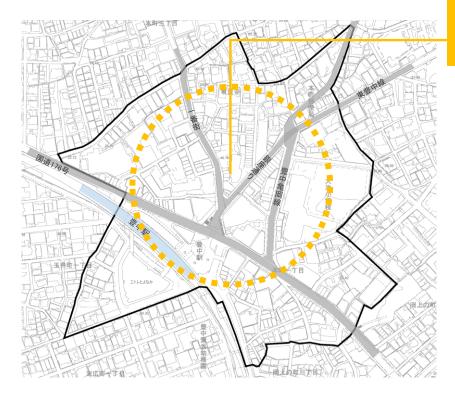
#### ③豊中亀岡線と東豊中線の交差部分の改良

● 歩行者や車両のより安全で円滑な通行を確保するため、関係機関・地域と協働して検討

### 優先的な取り組み③に関する検討



#### 優先的な取り組み4



#### ④まちづくりに向けた地域の取組支援

- 地域が主体となったまちづくりへの取組支援
  - ・まちづくりの活動主体に対する支援
  - ・ 賑わいの創出に向けたイベント展開等 他

#### 優先的な取り組み4の内容

#### まちづくりに向けた地域の取組支援について

#### 豊中駅前人工デッキを活用した、地域と連携した賑わいづくり

#### 豊中駅前ふれあいフェスタ

「人工デッキを活用したイベント を実施したい!」という地域の声 を形にしたイベント



#### とよなかグリーティング

人工デッキの「GREEN(芝生)」 で地域の方々と「GREETING(交 流)」する催し







### 優先的な取り組み4の内容

#### 豊中駅前ふれあいフェスタ第1回~第4回









ベンチづくりws



ボッチャと輪投げ



マチカネくん体操



ワニ解体&鉢植えづくり



### 優先的な取り組み4の内容



#### これまでの取組まとめ

#### 【優先的な取組項目①②の検討】 (銀座通り・一番街)

- 面的な整備による複雑な駅前交差点の簡素化の検討
- 銀座通りの<u>自転車通行空間の整備</u>(ピクトグラムの設置)の検討

#### 【優先的な取組項目③の検討】(スクランブル交差点)

・交差点部分の車両や歩行者の安全性向上を目的とした交差点改良に向けて、 大阪府との連携や関係者との協議を継続

#### 【優先的な取組項目4の検討】(まちづくりに向けた地域の取組支援)

- ・市実施のイベント(※)等を通して<u>地域と連携した取組を重ねる</u> 駅周辺の賑わいづくりや地域で<u>協働する仲間づくり</u>を継続
  - ※豊中駅周辺まちづくりミーティング、とよなかグリーティングなど

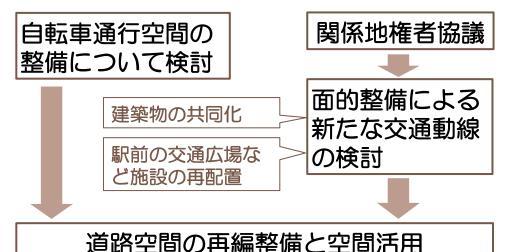
# 4. 今後の進め方について

#### 取組の進め方のイメージ

#### スクランブル交差点

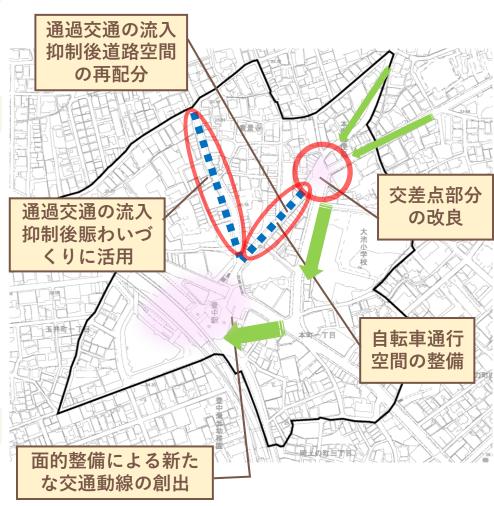
・ 交差点改良に向けて大阪府と連携して 関係者との協議を進める

#### 銀座通り・一番街

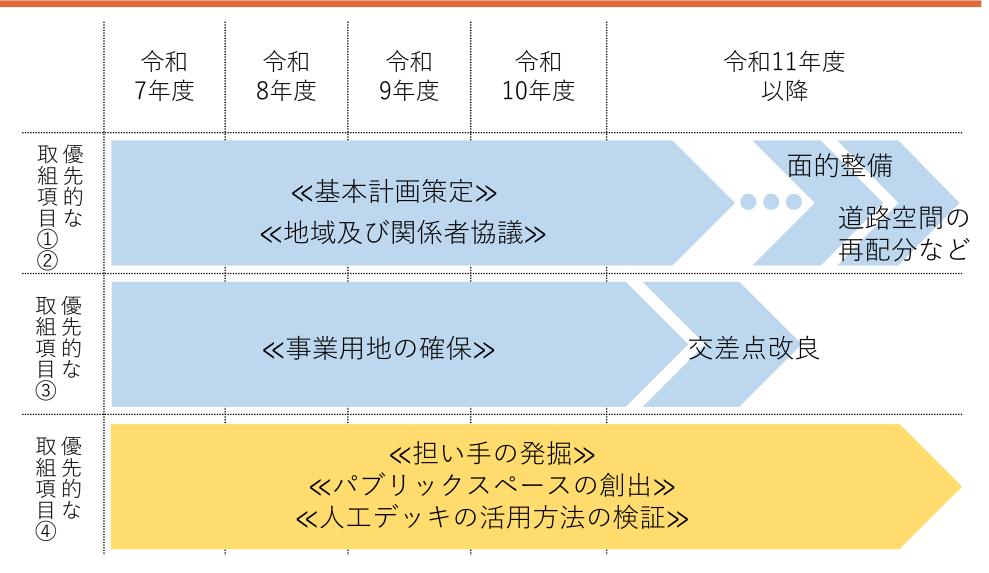


#### 地域の取組支援

- まちづくり活動の担い手の発掘を行う
- 駅前人工デッキの活用方法について引き続き検討



#### 今後のスケジュール



関係者協議などの状況により、スケジュールは適宜変更します。

# 質疑応答

# 5. 3月開催予定の内容について

#### とよなかグリーティングについて

#### 開催概要

開催日 令和7年(2025年)3月14日(金)

時 間 10時~12時

会 場 豊中駅前 人工デッキ

内容ハイハイレース(要申込)、子供服リユース

※詳細は、市ホームページ等でお知らせします。

#### 豊中駅周辺まちづくりミーティングについて

#### 開催概要

開催日 令和7年(2025年)3月15日(土)

時 間 14時~15時30分

会場大池コミュニティプラザ

内 容 今後のミーティングについて ほか

※詳細は、市ホームページや広報等でお知らせします。